

自治労道本部第124回中央委員会

『1単組・1企画』全組合員が春闘参加



2017春闘をはじめ当面する課題を全力でたたかうことを確認し、団結ガンパローで中央委員会を終える

働くことを軸とする安心社会を

道本部は2月3日、札幌市で第124回中央委員会を開き、299人(うち女性32人10.7%)が参加した。2016秋期闘争中間総括、2017国民春闘、当面の闘争方針案など、8本の議案を提起し、報告も含め全体で18本の発言で方針が補強された。



圧倒的多数の賛成で方針を承認

大出執行委員長は、開会にあたり、「2017国民春闘『働き方改革・総務省臨非研究会報告』『政治闘争』の3本の運動課題に、全組合員が春闘に係わり取り組みを進めよう」と述べた。安倍政権は「一億総活躍社会」づくりとそ のための「働き方改革」を推し進めること

『賃上げ』胸を張って主張

道本部あいさつ 大出執行委員長

春闘について、「生活実態を反映した要求を勝ち取るため『1単組・1企画』など、全組合員が春闘に参加する取り組みを全道で展開しよう」と訴え、国内外の情勢に触れたうえで、「当り前の景気浮揚策である『賃上げ』を堂々と胸を張って主張することが重要

だ」と述べた。働き方改革について、「政府や経済界は、『働き方改革を労働力確保と生産性向上の手段』にしようとしている。今こそ労働組合がこの課題に真正面から向き合っ て、『働くことを軸とする安心社会』の実現をめざそう」と訴えた。また、「総務省の臨非研究会報告が出された。雇止めや、賃金・労働条件の引き下げとならないよう、取り組みを強化

する」と述べた。政治課題について、「今通常国会で2017年度予算、労基法改正、憲法改正問題などに加え、『共謀罪』からテロ等組織犯罪準備罪に名称変更するなど、基本的人権が制限される危険性がある。多くの道民に訴え、世論形成をはかることが総選挙へ向けた極めて有効な準備といえる。安倍一強体制を打破し、自治労の政策実現をめざそう」と訴えた。



全日本自治団体労働組合 北海道本部
〒060-0806 札幌市北区 北6西7 北海道自治労会館
電話 011-747-3211
FAX 011-700-2053
編集・発行 佐々木直人



1月20日、通常国会が開会した。首相の施政方針演説で目立ったのは、未来と壁である。アベ成長戦略が実効を上げていない中で、未来に転化しているだけだ。成長戦略は規制緩和

であり、壁を破るとは言葉で言い換えただけだ。今国会は「共謀罪」「天皇退位」「働き方改革」「改憲」などが国の根幹を揺るがす法案が予定されている。民進党北海道は、1月21

日に定期大会を開催し「競争・格差の暴走政治を止め、未来への投資で共生社会実現!」を確認した。院内外で野党共闘を強め、議論なき一強体制を打破することを誓った。

新規加盟 釧路市生活福祉事務所 嘱託職員ユニオン



自治労加盟を果たし、組合旗を受け取る

させようと提起した。質疑討論では、今春闘から重点課題となった、医療・福祉の充実について、新公立病院改革プランの問題や地域医療を守る取り組みなどが報告された。また、臨時・

非常勤等職員の処遇改善と組織化の取り組み、秋期闘争における成果、よりよい公共サービスの提供、組織強化に向けた取り組みなどが18人から発言があり、方針が補強された。

正規の組合員から嘱託職員の雇用期限延長を求める声上がり、これを切っ掛けに組合結成にむけ議論を開始し、10月20日に結成に至った。組合員14人の小さな組合だが、職場改善にむけ交渉を強化していく。今後、事務折衝を行うが、私たちの要求である雇用延長を強く訴えていく。

まずは告知から!自治労北海道本部は自治労会館2階に書記局があります!「ぜひ、気軽に立ち寄ってくださいね〜!」(岡)

本号の紙面

23面
特集
道本部124回中央委員会、おいしいものプレゼント当選者
4面
特別企画
青年部が出村連合会長に聞く、女性交流集会・女性政治学習会

忙中余話

道本部は「自治労会館」で集會や会議を開催することが多いが、「道本部ってどこにあるの?」と、聞かれたりすること

JICHIRO スケジュール

- 2月
- 22日(水) 道本部自治体財政セミナー (札幌市・自治労会館)
- 24日(金) 北海道公務労協2017春闘総決起集会 (札幌市・自治労会館) 春闘要求書集中提出日
- 27日(月) ストライキ批准の成立と闘争指令権確立

道本部ホームページ

自治労北海道 検索 組合員専用ページは
ユーザー名: minnade
パスワード: danketsu2013

処遇改善・組織拡大 決意と覚悟で進める

経過に対する質疑



組合員との対話が成果を得る
■署名で医療・医師を確保

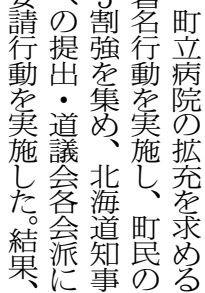


署名で医療・医師を確保
■春闘から賃金改善を求める

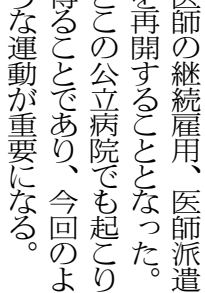
経団連の対話で成果を得る
■署名で医療・医師を確保
■春闘から賃金改善を求める



署名で医療・医師を確保
■春闘から賃金改善を求める



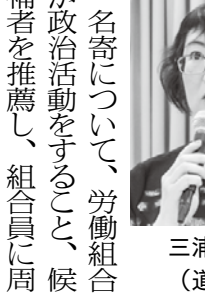
署名で医療・医師を確保
■春闘から賃金改善を求める



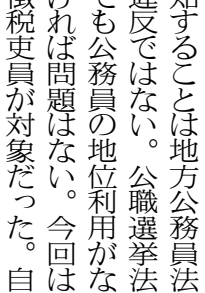
署名で医療・医師を確保
■春闘から賃金改善を求める



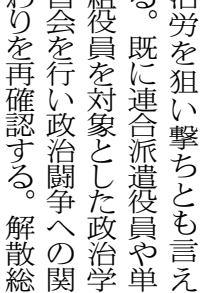
署名で医療・医師を確保
■春闘から賃金改善を求める



署名で医療・医師を確保
■春闘から賃金改善を求める



署名で医療・医師を確保
■春闘から賃金改善を求める



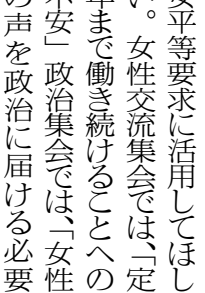
署名で医療・医師を確保
■春闘から賃金改善を求める



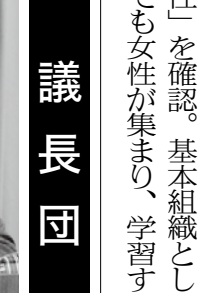
署名で医療・医師を確保
■春闘から賃金改善を求める



署名で医療・医師を確保
■春闘から賃金改善を求める



署名で医療・医師を確保
■春闘から賃金改善を求める



署名で医療・医師を確保
■春闘から賃金改善を求める



署名で医療・医師を確保
■春闘から賃金改善を求める



署名で医療・医師を確保
■春闘から賃金改善を求める



署名で医療・医師を確保
■春闘から賃金改善を求める

も休暇を奨励するよう呼びかけられるようになった。また、2月には町議会議員選挙がある。なぜ組合が推薦したたかのか組合員にしっかりと説明し、取り組みを進め必勝を期す。

道本部答弁(方針)

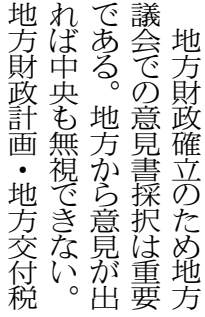


道本部答弁(方針)
公立病院では、経営悪化、医療スタッフの確保が共通の課題であり対策が必要。新公立病院改革プランは病院の経営に大きく関係する。情報収集し共有化をはかる。単なる賃金・雇用だけでなく地域課題として取り組む必要がある。

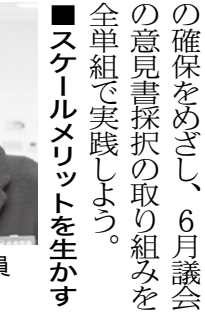
指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成
■粘り強い交渉で一定の成果
■住民と共に地方自治を確立



指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



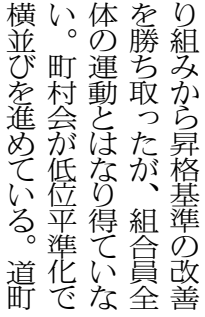
指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



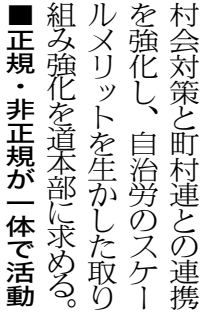
指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



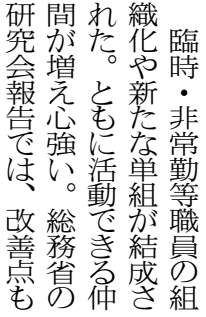
指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



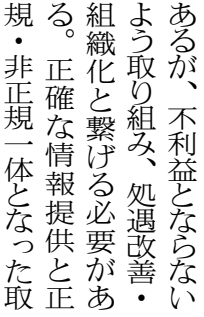
指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



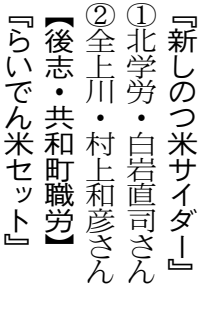
指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



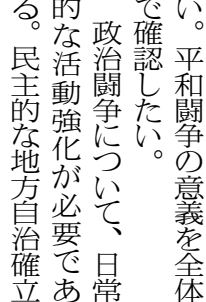
指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成

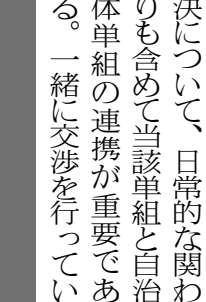
の充実が加わった。まずは各単組でしっかりと要求書を提出しよう。
平和闘争について、戦争そのものが賃金・労働条件、人権を阻害するものであり、戦争のできる国づくりに阻止しなければならぬ。平和闘争の意義を全体で確認した。
政治闘争について、日常的な活動強化が必要である。民主的な地方自治確立のためにも、地方議員が重要である。地方議会における意見書採択も含め、地域から声を上げ、各級政治闘争を取り組もう。
青年層の課題について、道本部として次代の担い手育成は重要な課題と認識。組織強化・拡大長期計画とともに取り組む。

中央情勢報告

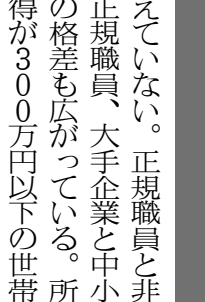


中央情勢報告
春闘は3年連続で賃上げとなったが可処分所得は増えしていない。正規職員と非正規職員、大手企業と中小の格差も広がっている。所得が300万円以下の世帯が34%であり、中間層が低所得層になってきている。一方、高齢化社会のピークが2025年と言われている。2040年に延びるとする調査もある。寿命が延び、社会保障制度が成り立たない社会になる。年金、医療を振り返る春闘にしていただきたい。

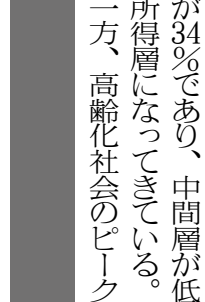
指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成
■粘り強い交渉で一定の成果
■住民と共に地方自治を確立



指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



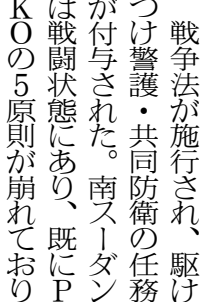
指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



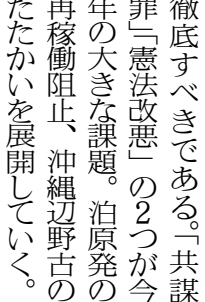
指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



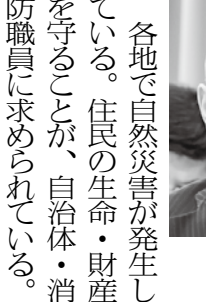
指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



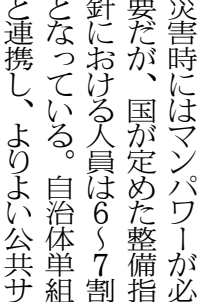
指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



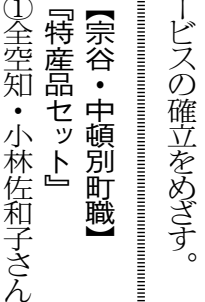
指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



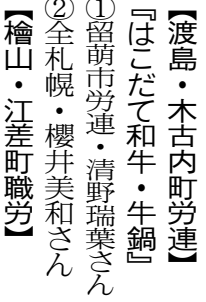
指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



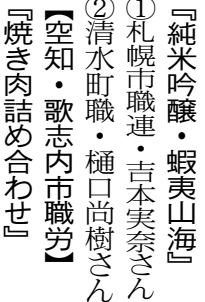
指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



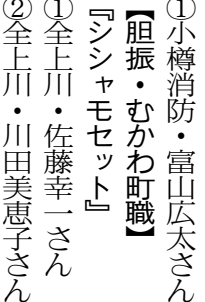
指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



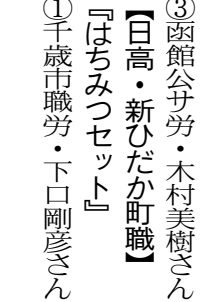
指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成



指定管理者制度の課題整理を
■嘱託職員が組合結成

おいしいものプレゼント 当選者発表

新年号「自治労北海道」の「2017地本のいちおし『おいしいものプレゼント』」に223通、新年号の感想も含めてご応募いただきました。今年は30人に各地本・本部・道本部から商品をお届けいたします。(商品は3月上旬から中旬にかけて、各単組・総支部に発送いたします)
【問題：1面の西年組合員さんの写真は何枚でしょうか?】の答えは『446枚』
ご応募いただいたみなさま、ありがとうございました。なお、本年は問題が解りにくかったことから、応募者全員を対象として抽選させていただきました。ご協力いただいた地方本部、単組のみなさまに感謝申し上げます。ありがとうございました。

当選者

【石狩・新篠津村職】
『新しいのつみサイダー』
①北学芳・白岩直司さん
②全上川・村上和彦さん
【後志・共和町職】
『らいでん米セット』
①全網走・佐藤貴子さん

【旭川・音威子府村職】
『特産品セット』
①札幌病職・濱野亮子さん
②滝川市職・中村奈穂さん
【留萌・羽幌町職】
『オロ坊饅頭』
①広尾町職・佐々木ゆきさん
②士幌町職・宮崎優子さん
③苫小牧病職・福井教彦さん

【宗谷・中頓別町職】
『特産品セット』
①全空知・小林和子さん
②渡島・木古内町職
『ほこだて和牛・牛鍋』
①留萌市職・清野瑞葉さん
②全札幌・櫻井美和さん
【釧路・江差町職】
『純米吟醸・蝦夷山海』
①札幌市職連・吉本実奈さん
②清水町職・樋口尚樹さん
【空知・歌志内市職】
『焼き肉詰め合わせ』
①小樽消防・富山広太さん
②胆振・むかわ町職
『シシャモセット』
①全上川・佐藤幸一さん
②全上川・川田美恵子さん
③函館公労・木村美樹さん
【日高・新ひだか町職】
『はちみつセット』
①千歳市職・下口剛彦さん

【網走・訓子府町職】
『銘菓詰め合わせ』
①全上川・沢口敦史さん
②札幌交通労組・樋浦修さん
③十勝・大樹町職
『スベースーツ』
①訓子府町職・中島達奈さん
②全札幌・及川正樹さん
③札幌市職連・寺島倫子さん
【釧路・根室市職】
『花咲カニセット』
①札幌市労・阿部大地さん
【本庁】
『おいしいもの』
①新ひだか町職・石川敏記さん
②札幌市職連・芳賀康浩さん

【道本部】
『富良野ワインと果汁』
①中川町職・松田敏孝さん
②全札幌・生島輝久さん
③登別市職・大澤みゆきさん
④妹背牛町職・北口幸恵さん

方針に対する質疑

女性の集う場を求める
■女性の集う場を求める
■制度政策要求の強化を

道本部答弁(経過)

選挙がいつあっても取り組めるように準備が必要だ。
松前病院について、渡島地本からも発言があった。地本が一体となった取り組みの成果が病院の維持につながったと言える。自治労の強みでもあり役割がある。道本部、地方本部としても引き続き取り組む。公立病院改革は今後も進むが、この経緯を生かして、地域医療の確保をめざす。網走について、厳しい現実の中、交渉を重ねた結果案の中、交渉を重ねた結果案として押し戻し一定の前進があった。単組の奮闘に敬意を表したい。

中央情勢報告

春闘は3年連続で賃上げとなったが可処分所得は増えしていない。正規職員と非正規職員、大手企業と中小の格差も広がっている。所得が300万円以下の世帯が34%であり、中間層が低所得層になってきている。一方、高齢化社会のピークが2025年と言われている。2040年に延びるとする調査もある。寿命が延び、社会保障制度が成り立たない社会になる。年金、医療を振り返る春闘にしていただきたい。



分散发論をする参加者

女性交流集会
1月28日、札幌市で「第36回女性交流集会」を開き、79単組・総支部1消防協1

道本部女性部女性交流集会・女性政治学習会 地道な活動とサポーターが大切

特別企画

青年部が出村連合会長に聞く

なぜ 地域春闘をたたかうか

交流が一体感・連帯感を生む



地本・地区連合を担う青年が出村会長（自治労）と対談＝2月1日

36人が参加した。集会では、「女性活躍」政策の課題を検証する「女性の『時間貧困』」、男性の『関係貧困』と題し、水無田気流さん（詩人・社会学者／國學院大学教授）から講演を受けた。

い。男女問わず総合的な働き方暮らし方の見直しが必要である。働き方改革と暮らし方改革をワンセットで考えていく必要がある」と述べた。分散发論をおこなって、女性が集まる場を設けて地道な活動とサポーターが大切で、労働組合に結集して健康で差別なく働き続けることのできる職場をつくる取り組みを進めることを確認した。

女性政治学習会
1月29日は「2017年度女性政治学習会」を開き、

73単組・総支部1消防協1 21人が参加した。学習会では、「どうなる？日本。どうなる？北海道。TPPは身近な問題」と題し、徳永エリ参議院議員から講演を受けた。TPPは農業問題だけで



TPPは農業問題だけではないことを学ぶ

なく、医療や薬価、労働雇用、食の安心安全について等、多くの重大な影響があることについて述べ、「マスコミ報道にとらわれず自分の目で見極める力が大切。企業の利益だけを考えると国民を犠牲にして良いのか。議論なき一党体制を変えていくことが何より重要な問題である」と述べた。

■地域春闘とは？
藤原く春闘の取り組みで各単組が団結ボケットティッシュや箱ティッシュの行動をしているが、職場ではそれさえもやりにくい雰囲気があり、なかなか地域春闘という実感が無い。

ろいろな事がやりづらくなっているのかもしれない。齊藤く各地域で民間と一緒に何が出来るか。出村く1990年連合になってからは春季生活闘争として賃金以外にもいろいろ要求を出している。春闘の結果が地場の賃金相場をつくり、人勧につながる。公共サービス労働者も春闘に集中することが大切。かつては地域でバス会社の労使交渉の集会に行くとか支

2月1日、札幌市で、青年部を代表し、藤原亮介さん（石狩地本青年部長・千歳市職労）、小野寺毅さん（連合岩見沢地区青年委員長・岩見沢市職）、齊藤道本部長が、出村連合北海道会長と「なぜ地域春闘をたたかうか」について対談した。



齊藤青年部長

援集会があった。地域の集會に出て他産別の人と話をする事で違いを認め合いい、一体感や連帯感が生まれる。交流が大切だ。

■2017国民春闘の課題は？
出村く共通の課題は、月例給の引き上げ。賃金制度がない企業は賃金制度を作るなど底上げをはかり、相場賃金を上げる。合わせて、非正規労働者の仲間こにこだわった取り組みをしよう。

齊藤く職場で賃金の話と出来るか。
小野寺く給料は高い方がいいので、上げれば良いなという話はよくするし、それに向けて青年層でやれることはどんなことがあるかなど話している。

■青年層に期待する
齊藤く楽しい将来にしたたい！という思いのもとにたたい、結果としていきいたいと思うが、青年に期待することは？

出村く片意地張らないこと、バランスが大事。自分たち若い世代が労働の支えなんだという話をする事大事。合わせて、ぜひ働



青年部にメッセージを送る出村会長

き方改革には関心をもちたい。超勤規制は本当に難しい課題だ。
■出村会長からのメッセージ
若い人が希望の持てる社会をどう作っていくか。できるだけ視野を広くもって、どんな実態があるかをとらえて声にしていくということが大切。ブラック企



藤原 亮介さん
(千歳市職労)

石狩地方本部青年部長。千歳市役所に2013年に入庁。現在、千歳市水道局施設維持課運転技術係に勤務。日ごろの悩みは、組合での飲み会に行き過ぎて、健康診断が不安なこと。春闘の個人的な目標は、①組合員の悩みを解消したい。②国公準拠、人勧準拠はつまらない。自分たちの賃金を決定できる体制を築きたい。



小野寺 毅さん
(岩見沢市職)

岩見沢地区連合青年委員会委員長。岩見沢市役所に2009年に入庁。現在、環境保全課環境保全係に勤務。日ごろの悩みは、飲み会が続き、太ったこと(泣)。春闘の個人的な目標は、すべての働く者の賃金の「底上げ・底支え」と「格差是正」を実現したい。